

熊本県まち・ひと・しごと創生推進計画



分類

県政全般

<SDGs>関連するゴール

1 貧困をなくす	2 食糧を確保する	3 すべての人間に健康と福祉を	4 積の多い世界を作る	5 ジェンダー平等を実現する	6 安全な水とトイレを世界に
7 気候変動に具体的な対策を取る	8 畑を育む、経済活性化	9 真正な持続可能な開発目標をつくる	10 人びとが平和を生きる	11 小さな島があるまちづくり	12 つくる責任つかう責任
13 生物多様性に具体的な対策を取る	14 清潔な水を守る	15 食の豊かさを守る	16 和やかな社会をつくる	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

総事業費

計画期間

2020年4月1日～2024年3月31日

数値目標

- 県民総幸福量……………70ポイント
- 2023年の社会減…………1,950人
- 2023年までの4年間の出生数……………59,710人

●基本目標1 県民が夢と誇りを持ち安心して暮らし続ける熊本の創造

熊本地震や豪雨災害で被災した方々の住まいやコミュニティの再建等に確実に取り組むとともに、災害に強い郷土づくりを進めます。

また、感染症対策や医療提供体制、地域での見守り体制等の充実を図り、子供や高齢者、障がい者など、誰もが安心して住み続けたいと思う熊本の実現を目指します。

さらに、子供を安心して産み育てられるよう、出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実を図ります。

●基本目標2 熊本に活力を生む産業の復活・発展と、魅力ある雇用の創出

熊本地震や豪雨災害で被災した地域企業や、新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けた産業界に寄り添った支援を行うことにより、県経済の復活と力強い発展につなげます。

また、本県の特長を活かした企業誘致や新たな事業の創出・起業を促進し、若者が働きたいと思う魅力的な雇用を創出します。

●基本目標3 熊本への人の流れの加速化、つながりの構築

地域の活力の維持・発展につなげるため、県内企業の魅力発信等によるUIJターンや若者の定着、県外から県内地域への移住・定着を促進します。

また、新型コロナウイルス感染症による社会の変容に伴い、地方への関心が高まっており、この機を捉え、市町村等と連携し、自然や歴史・文化等の地域資源を活かし、国内外からの交流人口や、継続的に多様な形で熊本に関わる関係人口の拡大を図ります。

●基本目標4 新しい時代の流れと多様な人材の活躍による熊本の発展の加速化と魅力の向上

SDGsを原動力とした地方創生の推進や、未来技術を活用したSociety5.0の実現により、地域課題の解決や地域の魅力向上を図り、「誰一人取り残さない」持続可能な社会づくりにつなげます。

また、女性、高齢者、障がい者、外国人など、多様な人々が活躍する環境づくりを進め、豊かで魅力あふれる社会の実現を目指します。